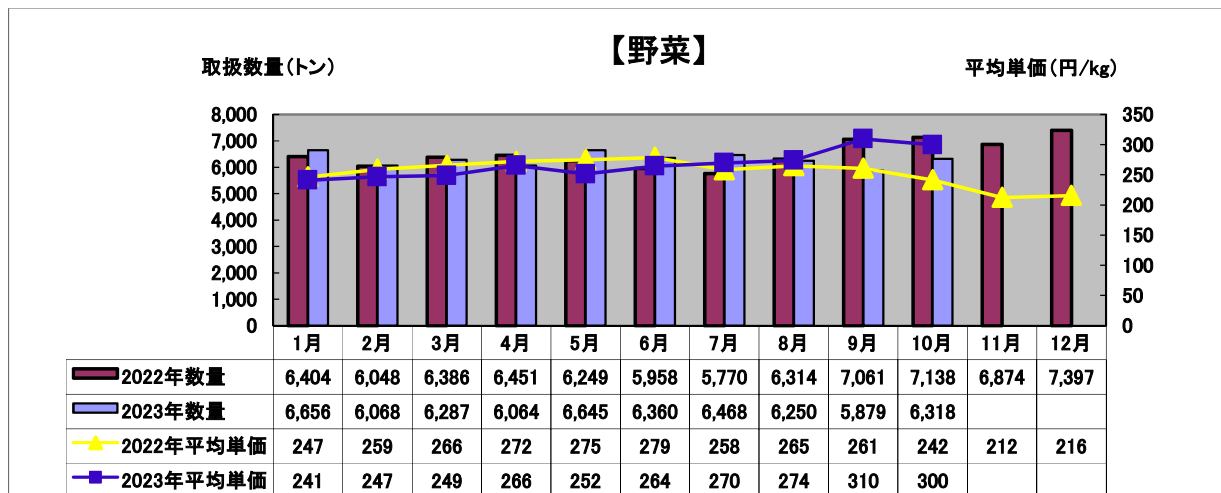
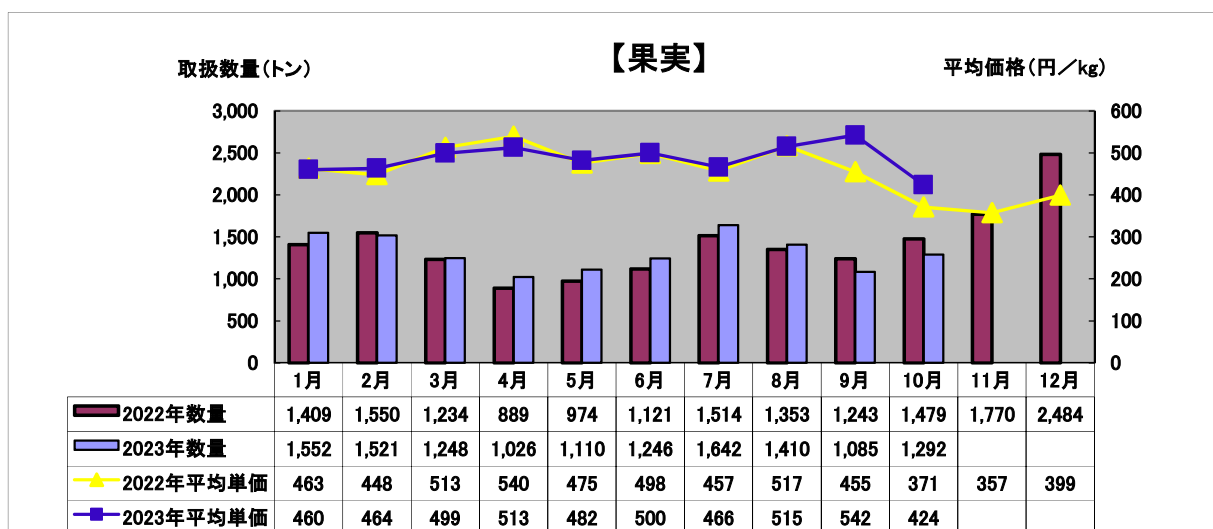


令和5年(2023年)10月 青果部種類別市況



10月の野菜類は、夏場の猛暑の影響により、秋冬産地の生育不良、夏秋の切上りが早く数量は減少し、前年に比べ、単価はかなり高く推移しました。

前年比数量 89%、単価 124%で終了しました。



10月の果実類は、主要品目である、りんごや柿類が猛暑や天候の影響を受けたため数量は減少し、単価については、高く推移しました。

前年比数量 87%、単価 114%で終了しました。